

平成27年度 第2回飯田市行財政改革推進委員会 議事録

日時：平成27年8月28日（金）18：30～19：45

場所：市役所 第2委員会室

出席者：佐々木(重)会長、山崎委員、永田委員、熊谷委員、佐々木(祥)委員、西塚委員
森下委員、吉川委員

佐藤行財政改革推進本部本部長、総務部長、財政課長、人事課長、事務局

欠席者：木下(隆)委員、細川委員、中島委員、木下(秀)、中島(た)委員

1 開会（菅沼総務部長）

2 あいさつ

（佐藤本部長）

- ・8/28開催の市議会全員協議会において、公共施設マネジメント基本方針に沿った今後の進め方や優先して取り組む施設について説明させていただいた。
- ・行財政改革プラン平成26年度実績及び平成27年度計画、平成26年度決算概要についての協議ふるさと納税の状況について報告させていただくのでよろしくお願いしたい。

（佐々木会長）

- ・公共施設マネジメントについては行革推進委員のご協力により精力的に取り組んだ結果、委員会の意向が取り上げられ議会に提案されマネジメント基本方針ができた。今後の行財政改革に貢献できると思う。今後ともよろしくお願いしたい。

3 協議事項

- (1)「公共施設マネジメント基本方針」に基づく公共施設（建物）の検討について（財政課長）
→質疑なし。 行財政改革推進委員会として了承。（佐々木会長）

（佐々木会長）

- ・第1段階の14施設分野を選定し検討を行うことについては、行革推進委員会の答申を踏まえた結果での進め方である。行革推進委員会の総意として今後は施設のあり方を具体的に検討願いたい。しっかり実施してもらいたい。

（佐々木委員）

- ・事業を進めるにあたっては市側のペースで進めることが多いので、市民や地域にしっかりとアナウンスし進めてほしい。重要な事項であるのでしっかりお願いしたい。

→第1段階の5年の中でじっくり意見を聞きながら進めたい。一方で早期対応の必要があるものは早期に着手したいと思っている。（総務部長）

- (2)改革プランの平成26年度実績及び平成27年度計画について（財政課長）

（吉川委員）

- ・平成26年度の収納率は表示されているが、徴収額はどのように算定しているか。

→平成22年度の収納率95.08%に対しての計算となる。平成26年度は98.04%であるので差分の約3%分を数値換算したものである。（財政課長）

- ・市の収納率の目標設定数値はどうか。また、長野県や他市の数値は把握しているか。

→県内19市の平均は94.8%である。県内数値と比較しても極めて高い数値で納税している（財政課長）

(熊谷委員)

- ・滞納関係について悪質な滞納者はいるか。
→預金や資産があつて納められるのに納めない人を悪質としてとらえている。差押え等を視野に入れながら精力的に取り組んだ。一方で納めたくても納められない方については、納税相談や福祉との連携により対処している。(総務部長)
- ・悪質な滞納者になる前に納めてもらえるような対策が必要である。
→現年度に納めてもらえるよう取り組み、滞納分はさらに膨らまないように担当課は努力している。(総務部長)
- ・納税をうっかり忘れても督促状が届く。うっかりと悪質者とは状況が異なるので、個人のこれまでの納税状況を確認して督促状等の通知を出すようにしてほしい。
→催告状送付の際は担当も配慮していると思うが、最大限配慮するように担当に伝える。最近コンビニ等で納税でき、これまでより納めやすい状況になっている。(総務部長)

(佐々木会長)

- ・指定管理者制度の導入により職員が減員になることについてはどのように考えるか。
→指定管理や業務委託により配置の必要がなくなった場合は、政策を踏まえ人事異動により他部署へ配属になる。人員適正化計画もあり余ってはいない。適材適所として配置している。(人事課長)

(山崎委員)

- ・住宅使用料の収納率について、26年度は収納目標に達していない。今後の取り組みは。
→収納目標に対してH24～H26マイナスとなっており目標達成されていない。市営住宅のため滞納者に出て行ってもらうことができないため苦慮している。平成28年度以降は収納や管理について、住宅供給公社へ管理委託を行うことを進めている。今後はある程度成果が見えてくると思われる。(総務部長)
- ・納めたくても納められない方について減免等や柔軟な方策も考えるべきではないか。
→収納も住宅供給公社に委託する方針であるが、仕組み等を研究しながら福祉課と協力して進めていく。(総務部長)

(佐々木会長)

- 行財政改革推進委員会として了承。

(3)平成26年度決算の概要についての報告(財政課長)

- ・質疑等なし

(4)ふるさと納税の取り組みについての報告(企画課長補佐)

(吉川委員)

- ・寄付額に対する還元率ほどの程度か。
→返礼品が3割程度、発送諸経費を含めると5割である。

4 その他(説明:事務局)

- ・議事録の作成及び公開について →ホームページで公開する。了承。
- ・次回開催について →次期行財政改革大綱策定に向けての提言等について意見交換。
- ・次回開催予定
時期 11月中に開催予定
内容 飯田市行財政改革大綱における改革プランほか

5 閉会 （佐藤本部長）

- 公共施設マネジメントは今後具体的な検討に入ってくる。庁内での検討もあるため、すぐには進捗状況を報告できないと思われる。しっかり議論を重ねてまいりたい。御意見や指導を願いたい。
- 収税、住宅収納についての配慮については担当としっかり話をしたい。26年度現年の納税率は99%を超えている状況であり期限内に納めていただいている。市民の皆さんの姿勢や取り組みに感謝申し上げたい。
- 次回の会議では、現在までの行革大綱についての振り返りと次期大綱への提言について御意見を願いたい。